

会社案内

COMPANY

中央精機株式会社は創業1955年(昭和30年)以来、着実な成長のもとに、精密工業会の一員として独自の業績を築いてまいりました。自社ブランドである工作顕微鏡「ツールスコープ」を基として、光学測定機に関する設計・製作・販売に携わり多くのお客様にご愛顧をいただきてまいりました。

1964年には日本光学測定機工業会のメンバーにも加えられております。

特に1967年に開発いたしました“汎用ホログラフィ干渉計”を中心としてオプティカルユニット群は各大学をはじめ、わが国のほとんどの研究機関で活用されております。これらのお得意先は私どもの宝であり、さらに新しい時代の要請に応えるべく新製品の開発に努力を重ねております。

ご好評をいただいております精密自動ステージユニットはその要請のなかから成長した製品の一つであり、新たに機能を加えMMステージシステム(Mechatronics Motorized Stages)として発表いたしました。2008年には高精度、高剛性、高耐荷重を目指し当社独自の案内方式「HG-VCR」を開発しハイグレードステージ(自動)、ハイグレードステージ(手動)(High Grade stage)をラインアップをいたしました。

そして実用性に徹し、使いやすい品揃えも充実させ、わが国のエンジニアのみならず世界各国の技術者の期待に応えんとするものであります。

1990年には、レーザーを利用した真直度測定機「ストレーター」が中小企業優秀新技術・新製品賞を受賞しました。最近では従来のラインセンサー方式で得た実績を元に2倍の追従スピードを可能にした「新オートフォーカスシステム」や撮影用、計測用レンズの収差、光軸不良を容易に把握できる「レンズの性能評価用PSF測定装置」(ものづくり中小企業製品開発等支援補助金採択を受け製品化)を完成いたしました。

2005年、創業50周年を期して新たなコンセプトに基き市場ニーズにマッチした独創的な光学測定機の商品開発を行い、光計測製品としての新たな領域を開拓致しております。企業理念を「Science Spirits」「Independence Spirits」としてその理念に基き着々と遂行しております。今後も更に英知をあつめ皆様のご期待に沿える企業として努力、邁進いたす所存であります皆様のご指導・お引立てをお願い申し上げます。

⑦ 会社の概要

[本 社]

- 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-9
TEL.03 (3257) 1991 (代)

[営業本部]

- 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-5 (及川ビル)
TEL.03 (3257) 1911 (代)

[関西営業所]

- 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島1-9-20新中島ビル9F
TEL.06 (6306) 1911 (代)

[開発本部] (テクノ・ラボ・センター)

- 〒173-0031 東京都板橋区大谷口北町79-1
TEL.03 (6684) 1911 (代)

[生産本部] (白河工場)

- 〒961-0835 福島県白河市白坂三輪台65
TEL.0248 (28) 2931 (代)

[氏家工場]

- 〒329-1305 栃木県さくら市狭間田中根1548
TEL.028 (682) 2191 (代)

[従業員数]

- 111名

[資本金]

- 300,000,000円

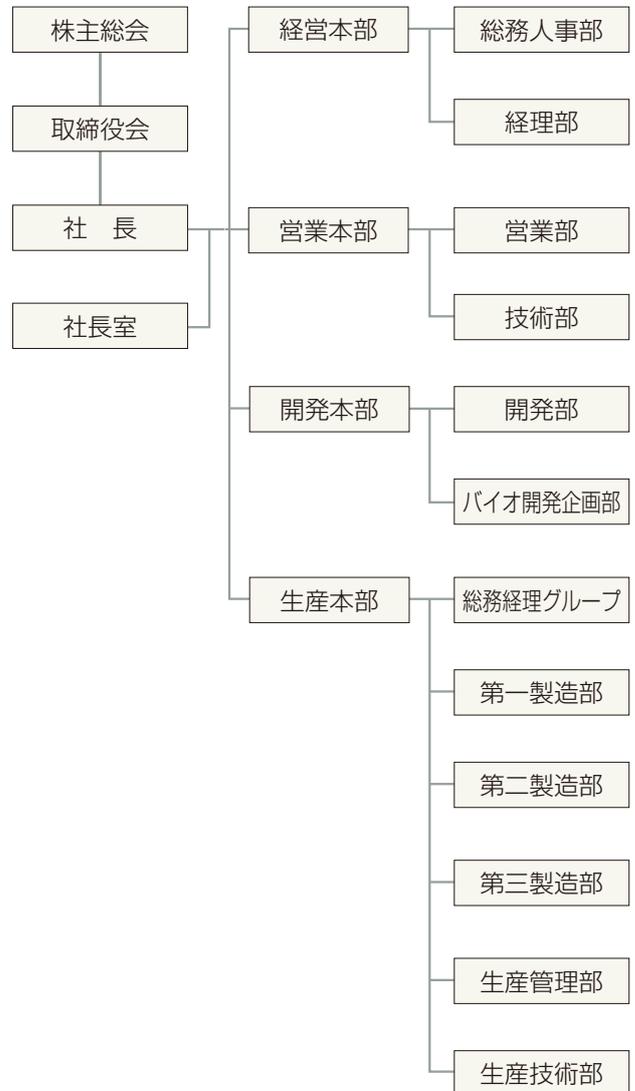
[主製造品目]

- メカニカルステージ (自動ステージ、手動ステージ)
- 工作顕微鏡「ツールスコープ」
- 工作投影器「ツールプロジェクタ」
- オートフォーカス顕微鏡
- レーザーオートコリメータ
- 液晶特性評価装置
- 心出顕微鏡
- その他特殊光学機器

[取引銀行]

- 三井住友銀行 神田支店

⑦ 会社の組織



▼ 会社のあゆみ

1955年	10月	現相談役堀田節夫が東京都神田小川町に個人営業として創業	1992年	6月	代表取締役社長 堀田節夫が第10回優秀経営者顕彰、研究開発者賞を受賞
1957年	3月	「工作顕微鏡ツールスコープ」製作販売	1992年	8月	資本金を1億9,000万円に増資(第15回目)
1959年	9月	株式会社として組織	1992年	12月	小型のバルスステージ「MMステージ」を完成同時に2軸コントローラ「MMC-2」を発表
1964年	4月	日本光学測定機工業会会員となる	1993年	4月	堀田社長が代表取締役会長に、古荘専務が代表取締役社長に就任
1965年	10月	組立実験台(C.T.S)を試作、1号機を機械試験所に納入	1994年	10月	「リニアモータステージ」を新聞発表
1967年	10月	埼玉県上尾市に新工場完成 「汎用ホログラフィ干渉計」を設計製作	1995年	7月	白河工場が衛生管理優良事業場として市長より表彰される
1974年	4月	昭和電線電纜(株)との合資により(株)昭和サイエンスを設立	1996年	10月	CAD DATAカタログ完成
1975年	12月	貿易部門を拡大独立させ、セントラル・トレーディング(株)を関連会社として設立。貿易業務を移行	1998年	6月	光ナノテクフェア'98に高精度画像測定システム「IMS-01」を参考出品
1977年	3月	資本金を1,500万円に増資(第5回目)	1998年	8月	資本金を2億円に増資(第16回目)
1978年	6月	通産省より技術改善補助金採択。光ファイバー融着装置のアーク方式の試作にかかり同年12月完成	1998年	10月	(株)タムロンより商権譲渡された「オートフォーカス装置」の営業を開始する
1979年	3月	「メカニカルユニット SS シリーズ」を完成。製品として発表	1998年	10月	第19回日本国際工作機械見本市(インテックス大阪)に高精度画像測定システム「IMS-01」「IMS-02」、オートフォーカス装置「AF シリーズ」を出展する
1979年	9月	上尾工場に新社屋完成	1998年	10月	白河工場、平成10年度緑化優良工場として(財)日本緑化センター会長賞を受賞
1981年	10月	関連会社として日精技研工業(株)を設立	1999年	2月	明治記念館で創立40周年記念行事として新製品(高精度画像測定システム「IMS-02」)発表会を開催
1981年	11月	本社社屋完成	1999年	4月	古荘社長が代表取締役会長に、石川顧問が代表取締役社長に就任
1982年	9月	「バルスステージ」を商品として発表	2001年	6月	新川雅幸常務が代表取締役社長に就任 「バルナス」顕微鏡発売 10周年記念祝賀会を京王プラザホテルにて開催
1982年	10月	東京中小企業投資育成(株)の資本参加により資本金を1億618万円に増資(第10回目)	2001年	10月	ISO 9001:2000認証取得決定
1983年	10月	「マルチプレックスホログラム合成装置」第1号機完成	2002年	1月	資本金を2億1,300万円に増資(第17回目)
1984年	5月	「VTR ヘッドオートアライメント装置」、日刊工業新聞に掲載紹介される	2002年	12月	資本金を2億2,000万円に増資(第18回目)
1985年	10月	白河工場竣工	2003年	4月	ユニオン光学(株)より商権譲渡された「ロールスコープ」の製造販売を開始する
1987年	3月	長岡技術科学大学、高田教授、精密工学会で「精密直線運動精度測定装置の試作」として発表。ストレーター開発の基礎	2003年	11月	第14回マイクロマシン展に「ナノボジシステム」を出展
1987年	4月	「広視野ホログラム及びその形成方法」について特許実施契約を富士写真光機(株)と締結	2004年	3月	ISO14001白河工場認証取得決定
1987年	7月	システム・プレジジョン(株)を一関市に創立	2004年	9月	資本金を2億3,500万円に増資(第19回目)
1987年	11月	白河工場操業開始	2004年	12月	明治記念館で創業50周年幕開け記念講演会を開催
1988年	5月	「真直度測定機ストレーター」を新製品として発表	2005年	3月	資本金を2億5,000万円に増資(第20回目)
1988年	12月	創立30周年記念、講演会	2005年	4月	白河工場で「創業50周年 白河工場竣工20周年記念」観桜会を開催
1989年	9月	日本光学測定機工業会創立30周年記念祝賀会をホテルニューオータニで挙行。 (堀田社長同会実行委員長)工業会功労者5名の内1名として表彰される	2005年	7月	創業50周年記念無償増資 資本金を3億円に増資(第21回目)
1990年	3月	第2回中小企業優秀新技術、新製品賞に「ストレーター」が選ばれ受賞	2005年	11月	本社ビル2階に創業50周年記念展示室を開設
1990年	5月	新製品「レーザーオートコリメータLAC」を発表	2008年	1月	RoHS 指令適合品「HG ステージ(自動)」「HG ステージ(手動)」「QT-A コントローラドライバ」を発表
1991年	6月	富士ベアリング製造(株)を買収、堀田社長以下役員就任	6月	大阪市淀川区に「関西営業所」を開設	
1991年	11月	「計量制度 100 年記念」で、社長が通産大臣から功労賞をおくられる	2010年	10月	LCDモニター一体型画像顕微鏡「メジャーNAVI」の販売開始。総販売元オリンパスメディカルサイエンス販売(株)
			2011年	4月	白河工場に最新式NC加工機を導入

▼ 関連会社

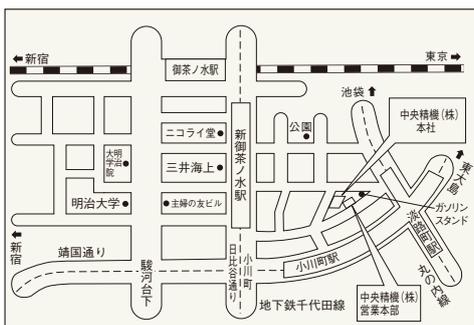
社 名 株式会社昭和サイエンス
 本 社 東京都千代田区神田淡路町2-23
 TEL. 03(3251)5290
 大阪営業所 大阪市北区曽根崎新地2-1-14桜橋南ビル3F
 TEL. 06(6341)4687
 会 社 概 略 昭和電線電纜(株)と中央精機(株)との合資により設立。
 主として、除振関係の専門商社としての業務。

社 名 キョーエイセミコン株式会社
 本 社 東京都江東区森下3-1-3-506
 TEL. 03(6822)8074
 埼玉事業所 埼玉県志木市本町2-16-38
 TEL. 048(472)8191
 会 社 概 略 半導体製造機器の販売。
 液晶製造・検査機器の製造販売。

社 名 セントラル・トレーディング株式会社
 本 社 東京都千代田区神田淡路町1-9
 TEL. 03(3257)1966
 会 社 概 略 中央精機(株)貿易部を独立、輸出入の企業として発足。

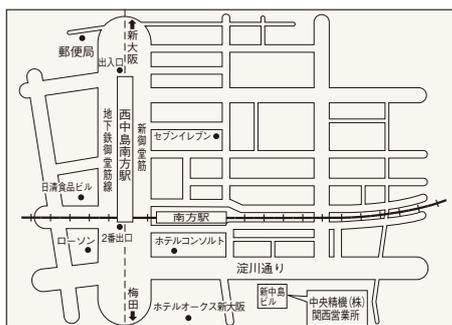
▼ 事業所略図

本社・営業本部



[本 社] 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-9
 TEL03(3257)1991(代)
 [営業本部] 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-5 及川ビル
 TEL03(3257)1911(代)

関西営業所



〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島1-9-20 新中島ビル
 TEL06(6306)1911(代)

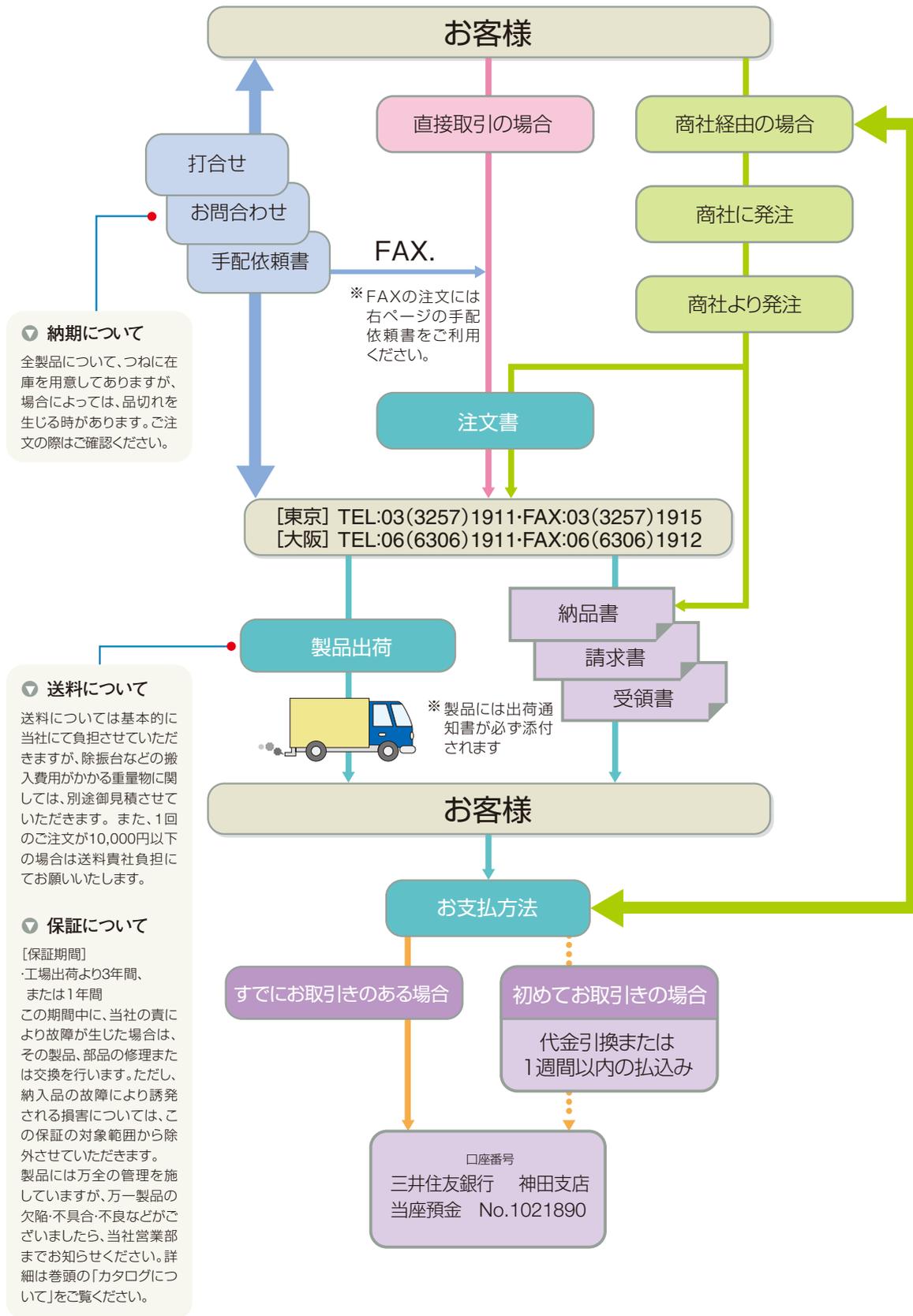
テクノ・ラボ・センター



白河工場全景

ご注文から納品,お支払いまでのルート図

(2011年6月現在)



▼ お問い合わせについて

このカタログに関する件、その他のお問い合わせ先

[東京] TEL:03(3257)1911・FAX:03(3257)1915

[大阪] TEL:06(6306)1911・FAX:06(6306)1912

e-mail eigyou@chuo.co.jp

URL <http://www.chuo.co.jp/>

※本カタログ掲載製品の仕様、外観等は予告なく変更することがあります。

あらかじめご了承ください。

※本カタログ掲載の写真は実際の製品と異なる場合があります。

ユニット製品総合カタログ第38号

発行日 2011年6月1日 初版発行

発行 中央精機株式会社

〒101-0063

東京都千代田区神田淡路町 1-9

TEL.03(3257)1911(代表)

制作・印刷 株式会社リーブルテック